

HIROキッズぐろーあっぷ 令和7年度（2025）2回目 集計

従業員向け 放課後等デイサービス評価表

職員数 4名 回収数 4枚 公表日 令和8年4月28日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4		ぐろーあっぷから 利用者（子どもさん）一人当たりの㎡数は適切に満たしています。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	1	ぐろーあっぷから 職員の配置数は適切に満たしています。午前中の児童発達支援、午後からの放課後等デイサービスの多機能事業所のため、午前中の療育プログラムの教材の準備、制作、プログラムの立案などの時間が不足しがちです。午後の放課後等デイサービスの時間に差し掛かることもありますが、職員が工夫して良く頑張っています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4		ぐろーあっぷから 現在の利用者（子どもさん）を鑑みて、バリアフリー化しボード、絵カードでの視覚化、聴覚に配慮した情報伝達に努めています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	1	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	2	2	ぐろーあっぷから 相談室、休養室を活用して、静かな空間やタイムアウト、休養が必要な時に個別の部屋として使うように工夫しています。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	1	ぐろーあっぷから 保育士2人が中心になって、しっかりコミュニケーションをとって目標と振り返りを行っています。その他の職員もできるだけ参加して情報共有、統一した支援を目指していきます。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	1	ぐろーあっぷから 令和6年度より、外部の第三者委員会を改めて立ち上げました。令和7年3月には、業務の改革について話し合いをしました。HIROキッズとHIROキッズぐろーあっぷの2事業所が力を合わせて協力していけるように話し合いを続けていきます。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	1	ぐろーあっぷから ミーティング時の情報共有や、外部の研修に参加しています。
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4		ぐろーあっぷから 支援プログラムを作成して公表しています。
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	3	1	ぐろーあっぷから アセスメントの適切な履行、計画の立案に努めます。
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	1	ぐろーあっぷから 管理者、保育士、作業療法士のもと、共通理解して子どもさんの最善の利益を考慮した検討を行っています。

14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		ぐろーあっぷから 計画が職員間に共有されて、計画に沿った支援が行われています。
15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	1	ぐろーあっぷから 管理者、保育士、作業療法士のもと、フォーマル、インフォーマルのアセスメントを行って子どもさんの適応行動の状況を確認しています。
16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4		ぐろーあっぷから 本人支援を中心にして、ガイドラインにある「家族支援」「移行支援」「地域支援・地域連携」のバランスよい計画を立案していきます。
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	1	ぐろーあっぷから 管理者と保育士、作業療法士で話し合い、プログラムの立案をチームで行っています。
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4		ぐろーあっぷから 利用者（子どもさん）の様子を確認しながら、プログラムを柔軟に変更しながら、実施しています。特に保育士、作業療法士が中心になってプログラムが空きが来ないよう、利用者（子どもさん）の療育ポイントに合わせて立案、準備をして実施しています。
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	3	1	ぐろーあっぷから NCプログラムを軸にした個別活動に力を入れて支援しています。集団活動を組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成して支援しています。
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	1	ぐろーあっぷから ミーティングを行い、支援の内容や役割分担を確認してチームで連携して支援しています。
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	2	無記名1 ぐろーあっぷから 支援終了後にはミーティングで振り返り行って情報共有と今後の支援に生かすようにしています。
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3	1	ぐろーあっぷから ミーティングの記録、業務日誌で記録をとって支援の検証・改善に努めています。
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	1	ぐろーあっぷから 計画相談事業所によって開催されるモニタリングで話し合い、支援計画の見直しを行っています。
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	3	1	ぐろーあっぷから ガイドラインの「4つの基本活動」を組み合わせ支援に努めています。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4		ぐろーあっぷから 利用者（子どもさん）に指示を出していくことは頻繁にあります。一方自由活動も確保していて、危険がないときには利用者（子どもさん）が自発的に活動することを見守っています。自分で決めていく力につながっていくと思います。
26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4		ぐろーあっぷから 利用者（子どもさん）の状況をよく知っている管理者や保育士がサービス担当者会議や関係機関との会議に参加しています。
27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	1	ぐろーあっぷから 日頃 会議などに出席していて、ケース会議など、参加の要請があれば積極的に連携するよう努めています。
28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	3	1	ぐろーあっぷから 学校と連携して情報共有して相互理解をはかっています。保護者様からのご相談に対応して情報を共有して利用者（子どもさん）を支援しています。

関係機関や保護者との連携	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	2	ぐろーあっぷから 新しく利用される新1年生の契約時に、保育園も参加する関係者会議を計画相談の方が企画して下さい、丁寧な引継ぎをして頂いています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1		無記名3 ぐろーあっぷから 令和6年8月からの開所で、利用者(子どもさん)は低学年です。卒業などの時に次のサービスに移行するときに丁寧な引継ぎができるように準備してまいります。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	2	無記名1 ぐろーあっぷから 広川町の基幹相談支援センターシエル、八女市の基幹相談支援センターリーベルが、相談に応じてくださいます。適宜研修も開催もあり、参加しています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	2	無記名1 ぐろーあっぷから 広川町自立支援協議会で、事業所同士の交流の機会について話し合いが持たれています。令和8年は広川町の事業所が集まって合同運動会が開催されます。運動会を通じてますます交流が深まることを楽しみにしています。このような企画は画期的で、基幹相談支援センターシエルさん、事業所をまとめて仲良く連携してくれる子ども部会の部会長には大変感謝しています。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	3	1	広川町基幹相談支援センターシエル、八女市基幹相談支援センターリーベルともに自立支援協議会を機能的に展開してくださってとても助かっています。積極的に参加しています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3	1	ぐろーあっぷから 管理者と保育士とで利用者(子どもさん)の状況を話し合っています。保護者様にも伝えて 利用者(子どもさん)の発達の状況について共通理解して日々の成長につながるよう努めています。
保護者への説明	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	2	無記名1 ぐろーあっぷから 家族支援プログラムにおいて、関係機関や、ぐろーあっぷで得た情報は積極的に保護者の皆様にお知らせしていきます。令和6年に家族支援プログラムのご案内ができることを嬉しく思います。大阪、関東で子ども糧支援センター等と連携して親子関係形成支援事業として子育てプログラムを実施し、好評という報告を聞いています。いよいよ、福岡南エリアでも、開催の運びとなりました。子育ては大変ですが、その中で楽しい子育てを提案します。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4		ぐろーあっぷから ご家族に対して家族支援プログラムは、今後積極的に周知していきたいと思えます。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4		ぐろーあっぷから 初めの関係者会議の時に保護者様のご意向を汲み取るように努めています。また、利用者(子どもさん)のご様子や会議や資料で把握できるので、特性に応じた、利用者(子どもさん)中心のサービス提供の計画を立てるように努めています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4		ぐろーあっぷから 利用者(子どもさん)のぐろーあっぷでの普段の様子、保護者の方々のご意向に留意しながら、作成するよう努めています。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	3	1	ぐろーあっぷから 保護者様もお忙しいですが、送迎時、電話、ラインを活用して保護者様とお話するように努めています。定期的な保護者会、茶話会を行い、保護者の方々が一層相談しやすい場を検討いたします。
40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		3	無記名1 ぐろーあっぷから 保護者会、茶話会の開催は今後予定して保護者同士の交流の機会の提供に努めます。	

等	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4		ぐろーあっぷから 苦情や困りごとについては優先的に話すようにしています。職員も迅速に管理者の報告して、管理者も迅速かつ適切に対応するように努めています。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4		ぐろーあっぷから 毎月 広報誌「ひろば」を発行しています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		ぐろーあっぷから 引き続き個人情報の取り扱いに留意していきます。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4		ぐろーあっぷから 今後も保護者との意思疎通に努めます。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	2	無記名1 ぐろーあっぷから HIROキッズでは近くの高齢者施設を時々訪問しています。ぐろーあっぷも感染症などのリスクを考慮しながら、交流をお願いしていきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4		ぐろーあっぷから マニュアルを作成しています。保護者に周知する機会を今後増やしていきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	2	2	ぐろーあっぷから 業務継続計画（BCP）を作成しています。机上訓練からはじめ、職員と話す機会を増やして災害に備えています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	3	1	ぐろーあっぷから 契約時に頂いた情報をもとに気をつけています。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4		ぐろーあっぷから 契約時に確認しています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	1	ぐろーあっぷから 安全計画を作成しています。設備、施設の危険箇所を確認して措置を講じて安全に努めます。令和7年度、園庭の遊具をさび止めをして塗装しました。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	1	ぐろーあっぷから 安全計画を保護者に伝え、保護者との連携に努めます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3		無記名1 ぐろーあっぷから ヒヤリハット報告書を作成しています。情報を共有して事故の未然防止につなげていきます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		ぐろーあっぷから ミーティング時など、虐待防止について考える機会を作っています。利用者（子どもさん）の支援の中で不断の努力を継続していきます。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4		ぐろーあっぷから 身体拘束適性化委員会で話し合っています。行動制限が必要な利用者（子どもさん）については、支援計画に記載しています。	